

あとがきにかえて

雪は降る
深山の里の
小さき願いさえ
失せ果てて
湖面みなもに消えゆく
音もなく
かくも冷酷非道の
「政治」なれば
時代は遙か彼方に
青き世界を求め
彷徨さまよい続ける

これでシリーズ『二一世紀の未来社会』（全十三章）は終わります。
里山研究庵Nomadホームページに掲載した本シリーズ各章のPDFファイルは、いつでもアクセスでき
きるはずで。落ち着いた時、あるいは迷いに沈んだ時に、静かに読み返していただければと思います。
いつか読者のみなさんとともに語り合える日が来ることを願っています。

二〇二二年十二月二〇日

琵琶湖畔鈴鹿山中、里山研究庵Nomadにて

小貫 雅男
伊藤 恵子

〒五二二一〇三二一 滋賀県犬上郡多賀町おじがはた大君ヶ畑四五二番地

里山研究庵Nomad

TEL & FAX (〇七四九) 四七一一九二〇

E-mail: onuki@satoken-nomad.com

里山研究庵Nomadホームページ

<https://www.satoken-nomad.com/>

菜園家族じねんネットワーク日本列島 Facebook ページ
<https://www.facebook.com/saizenkazoku-jinen.network/>